



健康ガイド

問 健康推進課(佐屋保健センター)
☎(28)5833

定期の予防接種の種類	対象	接種場所	接種回数	備考
高齢者肺炎球菌	①満65歳の方 ②満60歳以上65歳未満の方で、心臓、腎臓、呼吸器に障害のある方(身体障害者手帳1級程度)またはヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に障害のある方	愛西市、津島市、弥富市、あま市、海部郡の指定医療機関	1回	①65歳到達月の翌月当初に個人通知します。自己負担金については、通知をご覧ください。 ②事前に手続きが必要です。健康推進課へお問い合わせください。 ※過去に接種したことのある方は、対象外。
HPV感染症ワクチン(子宮頸がんワクチン)	①小学校6年生から高校1年生相当の女子 ②平成9年4月2日から平成21年4月1日生まれ的女子かつ、令和4年4月1日から令和7年3月31日までにHPVワクチンを1回以上接種している方で、接種が完了していない方		2回/3回	対象者は無料で接種できます。 ※対象②に該当される方は接種期限が令和8年3月31日まで延長されました。詳細は市ホームページをご覧ください。
高齢者带状疱疹予防接種	①年度内に65歳を迎える方 ②60歳以上65歳未満の方で、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害のある方 ③【令和7年度から11年度までの経過措置】年度内に70・75・80・85・90・95・100歳以上となる方		①生ワクチン「ビケン」: 1回 ②組換えワクチン「シングリックス」: 2回 ※①、②いずれか一方	対象者に個人通知をしています。自己負担金については、通知をご覧ください。 定期接種の対象として接種できるのは生涯1度限りです。 詳細は市ホームページをご覧ください。

大人の風しんワクチン接種費用の助成について

市内在住で、妊娠を予定または希望している女性(妊娠中の方を除く)で、抗体価が低いと判定された方に対し、風しんワクチンまたは麻しん風しん混合ワクチンの接種費用の一部を助成します。

なお、風しんの抗体検査は、愛知県が費用助成を行っています。(ただし、対象者に条件があります。)

特別の理由による任意予防接種費用の助成について

骨髄移植手術などにより、接種済みの定期予防接種の予防効果が期待できないと医師に判断された方に対して、再接種にかかる費用の助成をしています。再接種の前に健康推進課で手続きが必要です。

愛知県広域予防接種について

予防接種について、疾病や里帰りなどの事情がある場合、海部・津島地区以外の医療機関(愛知県内の広域予防接種協力医療機関)で接種することができます。事前に手続きが必要となりますので、健康推進課へお問い合わせください。

带状疱疹予防接種(任意接種)について

任意接種による带状疱疹予防接種費用の一部を助成しています。定期接種化に伴い、令和7年4月からは50歳以上61歳未満の方(年度内に61歳になる方を除く)が対象です。詳細は市ホームページをご覧ください。



歯と口の健康講座

大人のむし歯

むし歯は、こどものものと思っていませんか？実は、大人には大人のむし歯があるのです。

その一つが「二次う蝕」です。過去に治療した詰め物や、かぶせた冠のまわりから発生するむし歯のことです。詰め物や冠のまわりには、むし歯の原因となるプラーク(歯垢)が付着しやすく、むし歯になりやすくなります。

そして二つめが「根面う蝕」で、歯の根元(根面)に発生するむし歯です。歯周病や歳をとることとともない歯の根元が露出し、この部分はエナメル質に比べ、軟らかくて

弱いため、むし歯になりやすいのです。

むし歯の主な原因となるのはプラークです。このプラークを毎日の歯磨きでしっかり除去できているかどうかのポイントです。詰め物やかぶせた冠のまわりをていねいに磨くこと。歯と歯ぐきの境目に歯ブラシの毛先をしっかりと当てて磨くことが大切です。歯磨剤はフッ化物配合のものがよく、フッ素イオンが歯の再石灰化を促進してむし歯予防に有効です。

歳をとって歯ぐきが下がると、歯と歯の間にすき間ができ、歯ブラシの毛先が届きにくくなるので歯間ブラシを使用します。

歯間ブラシの入らない狭い隙間にはデンタルフロスを使います。

きちんと歯磨きをしているつもりでも、実際にはできていない場合もあります。お口の状態は十人十色。正しいブラッシング方法、清掃道具の選び方、使い方などは、かかりつけの歯科医院で相談することをおすすめします。セルフケアと歯科医師によるプロフェッショナルケア。この二つは、健康なお口を守る両輪です。

セルフケアのスタートは、まず自分のお口の状態を知ることから。そのために、年に2～3回は歯科医院で定期的に健診を受けましょう。

(海部歯科医師会)

